

治療した部位と治療方法

1 問診診察結果 (チャットとあそぼう! Cat Chat ABC)

- (1) カード運びが遅い
- (2) 音声がゆっくり過ぎてはっきりと聞きとれない。



図-1 本体



図-2 本体を開いたところ

- (3) この段階では、ベルトの状態は見えないが、問診からベルトが伸びてスリップしていると推測する。
- (4) 図-2 スピーカーの小さいほうは、メインスイッチ ON でネコちゃんが挨拶・OFF 時バイバイを言う。
- (5) 大きいスピーカーは、カードがヘッドを通過するとき録音されていることを再生する。

2 治療の方法

- (1) 図-2 左上のモーター・プーリー・ヘッド部を分解してモーターからのベルトを点検。



図-3 伸びたモータープーリーから第二プーリーへのベルト



図-4 ウレタン線で作ったベルト

- (2) モーターのプーリーから第二プーリーへのベルトが、完全に伸びていた。線も細すぎる。
- (3) 1cm 強切取ってゴムボンドで繋いだ。しかし、どのくらい強度がもってくれるか心配だ。
- (4) ボンドが乾く間に、ウレタン線でベルトを作った。ウレタンは、伸縮が少ない特徴がある。
- (5) 写真を撮るのを忘れていたが、図-3 のように、大きなベルトは元のままで、外れている伸びたベルトを図-4 の小さいウレタンベルトに換えてテストをした。
概ね良くなったが、まだ速度や発音が十分でない気がする。
大きいほうのベルトも少し緩んでいるのかも知れないと思った。
- (6) そして、図-4 のように、大きいほうのベルトもウレタン線で作った。緩みがほとんど無い状態にしてテストをした。結果は、前項よりも若干回転が違うように思う。
- (7) 次には、図-3 のように、大きいベルトは、元のままで、小さいベルトを 1cm 強切取ってボンドで繋いだベルトでテストした。これも上記(5)項と同程度の速度や発音に聞こえる。
ボンドで繋いだ箇所も大丈夫だし、この組合せに決定しようと思った。

- (8) ところが、翌日、昨日決定した状態で、テストするとうまく回転しない。速度や発音がまずい。ボンドで繋いだ箇所は大丈夫だ。細い線なので、この暑さでまた伸びたのか・・・。
- (9) 残る方法は、大きいベルトは元のまま・小さいベルトはウレタン線ベルトしかない。またまた分解して『これが最後の組合せにしますよ』と大なる決心のもと組み立てた。
- (10) テストの結果は、(7)項よりも良くなった気がする。この状態で、一週間一日10枚のカードを通して調子よく作動することを確認した。何時か、元の大きいベルトが伸びた時には、ウレタン線で、少し緩めのベルトにして交換することになるかも知れませんね。

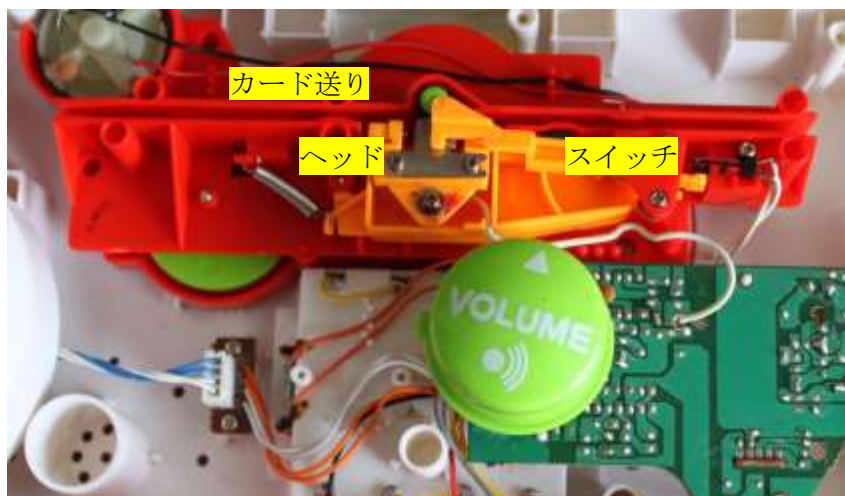


図-5 カード送り・テープレコーダーヘッド・スイッチ



図-6 ヘッド拡大

- (11) カード送り・ヘッドも無水アルコールで手入れをした。

3 ドクターからのアドバイス

- 長い期間使用せず放置すると、ゴムベルトが伸びた状態で固まります。変形し、次に使用するとき回転がおかしくなることがあります。努めて毎日英語を勉強すると、機械のためにも良いと思います。
- 電池容量が少なくなると、速度が遅くなり音声ははっきりしなくなります。その時には、電池を交換すると直ります。

お渡し予定日：平成28年8月20日
担当ドクター：谷 春 雄